



栃木県立矢板東高等学校

全
日
制



所在地 〒329-2136 矢板市東町4-8
 電話 0287-43-1243
 F A X 0287-43-4268
 U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/yaitahigashi/nc2/>
 創立 昭和23年4月1日
 課程 全日制課程
 設置学科 普通科
 生徒数 431名(男子202名 女子229名)
 (令和3年5月1日現在)
 利用交通機関 JR矢板駅下車、徒歩10分



学校HPのQRコード↑

I 学校の概要

矢板東高校は、附属中学校を併設する県立中高一貫教育校です。本校は「高い志を抱き、次代を力強く担うリーダーの育成」を教育目標に掲げ、「文武両道」と「授業第一主義」を教育の指針としています。生徒が、勉強・部活動や学校行事・地域と連携した探究的な活動などを両立させながら、自己の夢の実現を目指すよう進学指導に力を入れた教育を展開しています。体育大会、球技大会、矢東祭や合唱コンクールなど学校行事も盛んです。広い敷地や豊富な緑地など、豊かな環境の中で伸び伸びと学習活動・部活動に励むことができます。各教室や、図書館、音楽室などの特別教室にもエアコンが装備され、200人収容の東雲ホールは集会や講演会で活用しています。

1 学校教育目標

高い志を抱き、次代を力強く担うリーダーの育成

2 目指す学校像

上記の目標を達成するため、「文武両道」「授業第一主義」を教育の指針として、次のような生徒を育成する学校を目指す。

- 深い教養と高い学力を身に付け、進んで自己の道を切り拓く生徒
- 他者を思いやる心深く、意欲的に社会に貢献する生徒
- 心身ともに健やかで、活力にあふれ実践力のある生徒

3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育目標と目指す学校像を理解し学業に励むとともに、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する生徒

- (1) 部活動などに意欲をもって取り組む生徒
- (2) 生徒会活動、学校行事などに積極的に取り組み、リーダーシップを発揮する生徒



【東雲ホールでの学年集会の様子】



【制服(左:冬服 右:夏服)】

II 学校、学科、教育課程等の特色

- ・授業は、総合的な探究の時間、LHR(ロングホームルーム)各1時間を加えて週34時間です。
- ・平日の授業のほかに、学力の向上を目指して1年生の1学期から「土曜補講」を隔週で、夏休み中の「夏季補講(前期・後期)」を全学年で実施しています。(3年生の土曜補講は希望者)
- ・2年生から文系と理系に分かれ、さらに社会(地歴・公民)と理科は選択科目になります。
- ・進路と適性に応じた科目選択ができるように配慮し、大学進学に最適な教育課程を編成しています。
- ・令和3年度から女子の制服で冬服、夏服ともにスラックスを希望することができるようになりました。

教育課程（令和3年度入学生）

教育課程（令和5年度入学生）

○内数字は週当たりの時間数

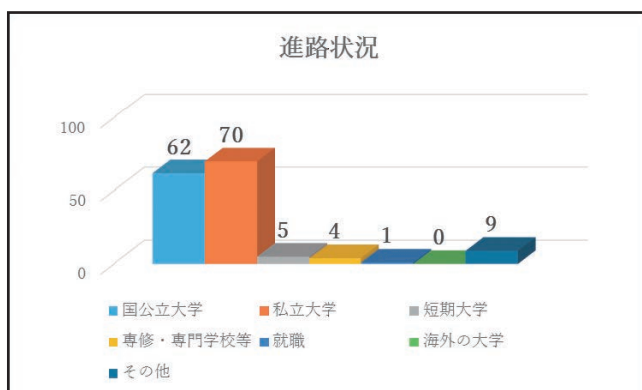
1年	国語⑤	公民②	数学⑥	理科④	保健体育③	芸術②	英語⑥	家庭②	情報②	探究①	LHR①
----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	-----	-----	-----	------

2年	国語⑤	地理歴史⑥	数学⑥	理科④	保健体育④	英語⑦	探究①	LHR①
	国語⑤	地理歴史④	数学⑥	理科⑦	保健体育④	英語⑥	探究①	LHR①

3年	国語⑦	地理歴史④	公民③	数学⑤	理科④	保健体育②	英語⑦	探究①	LHR①
	国語④	地理歴史④	数学⑦	理科⑨	保健体育②	英語⑥	探究①	LHR①	

※3年文系では、数学、理科に変わり国語、英語、芸術が選択できます。

Ⅲ 進路状況



1 大学合格者数（新卒 入試年度別）

	令和3（2021） 年度入試	令和2（2020） 年度入試	平成31（2019） 年度入試
国公立大学	75	61	58
私立大学	260	291	265
短期大学	6	1	4
専修・専門学校等	6	12	6
就職	1	0	1
海外の大学	0	0	1
その他	9	5	17

※令和3年度の専修・専門学校等合格者には、防衛医科大学校1名を含む。
 ※令和2年度の専修・専門学校等合格者には、職業能開大学校1名を含む。

2 卒業生進路状況（実数 入試年度別）

	令和3（2021） 年度入試	令和2（2020） 年度入試	平成31（2019） 年度入試
国公立大学	62	57	51
私立大学	70	82	74
短期大学	5	0	2
専修・専門学校等	4	10	6
就職	1	0	1
海外の大学	0	0	1
その他	9	5	17
卒業生数	151	154	152

3 主な合格大学（過去3年間）

【国立大学】

北見工業大学、北海道大学、弘前大学、岩手大学、東北大学、秋田大学、山形大学、福島大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学、群馬大学、埼玉大学、千葉大学、お茶の水女子大学、電気通信大学、東京大学、東京農工大学、東京学芸大学、東京海洋大学、東京外国語大学、東京芸術大学、新潟大学、金沢大学、山梨大学、信州大学、静岡大学、三重大学、京都大学、大阪大学、島根大学、岡山大学、佐賀大学、大分大学

【公立大学】

釧路公立大学、名寄市立大学、岩手県立大学、秋田県立大学、国際教養大学、会津大学、福島県立医科大学、前橋工科大学、群馬県立女子大学、高崎経済大学、埼玉県立大学、東京都立大学、横浜市立大学、新潟県立大学、長岡造形大学、金沢美術工芸大学、山梨県立大学、都留文科大学、長野大学、静岡文化芸術大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、公立鳥取環境大学、名桜大学

【私立大学】

岩手医科大学、東北学院大学、国際医療福祉大学、自治医科大学、獨協医科大学、白鷗大学、埼玉医科大学、獨協大学、東京国際大学、文教大学、明海大学、千葉工業大学、青山学院大学、亜細亜大学、桜美林大学、学習院大学、北里大学、慶應義塾大学、工学院大学、國學院大学、駒澤大学、芝浦工業

大学、順天堂大学、上智大学、昭和女子大学、成蹊大学、成城大学、専修大学、大東文化大学、拓殖大学、玉川大学、多摩美術大学、中央大学、津田塾大学、帝京大学、東海大学、東京女子大学、東京電機大学、東京都市大学、東京農業大学、東京理科大学、東邦大学、東洋大学、日本大学、日本歯科大学、日本女子大学、法政大学、武蔵野大学、武蔵野美術大学、明治大学、明治学院大学、立教大学、早稲田大学、麻布大学、神奈川大学、金沢工業大学、南山大学、京都外国語大学、京都産業大学、同志社大学、同志社女子大学、関西大学、武庫川女子大学、九州産業大学、立命館アジア太平洋大学

IV 特別活動等の紹介（学校行事、生徒会活動、部活動等）

1 充実した学校行事（令和3年度予定）

4月22日～	学習オリエンテーション（1年生）	10月21日	芸術鑑賞会
6月1日	体育大会	10月29日	大学出張講義（1、2年生）
7月15日	合唱コンクール	11月2日	球技大会（1、2年生）
8月27日	矢東祭（学校祭）	1月18日～	校内百人一首大会
10月12日～	修学旅行（2年生）	3月5日～	短期海外研修（カナダ 1年生希望者）
		3月（期日未定）	エンパワーメント・プログラム（希望者）



【体育大会（応援合戦）】



【合唱コンクール】



【矢東祭（学校祭）】



【球技大会】



【カナダ短期海外研修】



【校内百人一首大会】

2 がんばる部活動（本校には、次のような多くの部があります。）

- 運動部 陸上競技(男女)、バスケットボール(男女)、バレーボール(男女)、野球(男)、サッカー(男)、ソフトテニス(女)、卓球(男女)、ダンス(女)、弓道(男女)
- 文化部 合唱、吹奏楽、美術、書道、写真パソコン、演劇、茶道

過去3年間の活躍状況

- 陸上競技部…沖縄インターハイ出場（R1）、関東大会出場（22年連続）、関東高校選抜新人大会男子三段跳5位（H30）、関東新人大会出場（R2）、関東高校陸上競技大会男子北関東三段跳6位（R1）、県高校総体陸上競技男子三段跳2位（R1）、県高校総体陸上競技女子やり投げ2位（R1）、関東高校選抜新人大会男子5000mW出場（R2）
- ダンス部…第31回全日本高校ダンスフェスティバル県予選会創作コンクール部門準優勝（H30）、栃木県高等学校体育連盟北部支部ダンス大会準優勝（R2）
- 山岳部…三重インターハイ出場（H30）（男女）、関東大会出場（14年連続）
- 吹奏楽部…東関東吹奏楽コンクール銅賞（H30）、栃木県吹奏楽コンクール銀賞（R1）、県北地区アンサンブルコンテスト金賞（R2）、栃木県アンサンブルコンテスト銅賞（R2）、栃木県管打楽器ソロコンテスト優秀賞（R2）
- 美術部…読書感想画中央コンクール出品（H30、R1、R2、12年連続）、読書感想画県審査会優秀賞（H30、R1、R2、12年連続）、第51回栃木県高校デザイン展奨励賞（R1、R2）優秀賞（R2）、デジタルアートデザイン展最優秀賞（R1）、優秀賞（R2）、佳作（R2）、ジュエリーデザインコンテスト準グランプリ（R2）
- 書道部…全国学生書写書道展学年優勝杯（H30）、全国書道展・全国教育書道展栃木県知事賞（H30）、文部科学大臣賞（R1）、栃木県知事賞（R1）、栃木県高等学校文化芸術賞（R1）、下野の書展高校生選抜展高校生選抜賞（R2）

- その他……第40回国際理解英語弁論大会優秀賞（R 2）、第57回栃木県高等学校国際理解弁論大会優良賞（R 2）、第79回栃木県高等学校、英語弁論大会北部地区3位、4位（県大会出場）（R 2）、第8回とちぎアントレプレナー・コンテスト奨励賞・栃木イノベーション賞・エンターテイン賞（R 2）、第39回国際理解英語弁論大会努力賞（R 1）、栃高文連社会部会研究発表大会優良賞（R 1）、優良賞・審査員特別賞（R 2）、トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム高校生コース4期生2名（H30）、5期生3名（R 1）

V 特色選抜について

1 定員の割合

普通科募集定員から内部進学による入学内定者を除いた定員の30%程度

2 出願するための資格要件

毎日学習する習慣や基本的な生活習慣が確立されている者で、大学進学という明確な目標をもっており、次の（1）から（3）までのいずれかに該当する者

なお、（2）、（3）については、本校入学後もこれらの活動に積極的に参加する意志がある者

（1）学業成績が優秀な者

（2）部活動などにおいて、優れた資質を有する者

（3）生徒会活動、学校行事、部活動などにおいて、リーダーとして活躍した者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数500～600字

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認に用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計（135点満点）する。
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2の合計点の順位が特色選抜の募集定員の60%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の60%以内にある者）で、面接及び作文の評価が優秀または良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者を対象とし、【資料の取扱い】の2の資格要件に該当するものの評価及び面接、作文の評価が優秀または良好な者の中から合格内定者を選抜する。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、調査書、面接及び作文の評価等を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。